



西野まさひと

活動報告 号外

ハッキリ言います! 市政にひとこと!

【ホームページ】<http://www.nishino1.com/> 【FAX】042-582-2866



■ 西野まさひと友の会では、平成21年7月12日に行われた東京都議会議員選挙の日野市における結果を速報いたします。

古賀俊昭都議 保守の議席を死守!



都議選結果

1 新井ともはる(民主)	35,489票	2 古賀俊昭(自民)	23,384票
次点 村松みえ子(共産)	16,980票	(日野市投票率 54.14%)	

自民党は都民の声を真摯に受け止め、抜本的政治改革を急げ!

しかし、今回の都議選全体を見ると民主は20議席を増やし54議席となつて、都議会の第一党となり、自・公は過半数を割っていました。これは国政と絡めた都民の意思表示であると真摯に受け止めるべきです。「民主党に一度政権をまかせてみよう」という国民の思いは、裏を返せば「自民党しつかりしろ!」との叱咤激励ではないでしょうか。今こそ自民党こそが抜本的な政治改革を進め、制度的な行き詰まりを打開しなければならぬ時です。これまでのしがらみにとらわれず、新しい国の姿を描き、公務員制度改革・議員定数削減や世襲禁止・一院制・首相公選制など、これからの日本にふさわしい改革を進めるべきではないでしょうか。

民主第一党に! 自・公過半数割れ

日野市では定数2名のところ3名が立候補し、選挙が行われました。結果は上記の通り、古賀俊昭氏(自民)・新井ともはる氏(民主)の両氏が当選を果たしました。全体としては民主が大躍進するなかで、古賀都議が保守の議席を死守したかたちとなりましたが、自民党への逆風が吹き荒れるなか、小川友一代議士をはじめ市議会自民クラブの各員、支持団体の各位が団結し、保守陣営の支持基盤を固め、これまでにない厳しい選挙戦を闘った結果と言えらると思います。

保守陣営団結の選挙戦!

東京都議会議員選挙が7月3日告示7月12日投票の日程で行われました。議員の総定数は127人(区部は89人、市郡部37人、島部1人)、都内を42の選挙区に分け行われました。前回の投票率は43.99%、今回は54.50%と約10.5ポイント上昇し、都民の関心の高さが伺えます。

	自	公	民	共	ネ	無・他
前回議席	48	22	34	13	4	6
今回議席	38	23	54	8	2	2